



2003年11月20日

フォルクスワーゲン トゥアレグ「RJC 特別賞 ベスト・SUV」を受賞

フォルクスワーゲン トゥアレグは、11月18日 (火) に行われたNPO法人 RJC (特定非営利活動法人 日本自動車研究者・ジャーナリスト会議) 会員による最終審査の結果、「RJC 特別賞 ベスト・SUV」を受賞いたしました。ベスト・SUVは、今年度に発売されたSUV (スポーツ ユーティリティ ビークル) のみならず、マーケットで新車購入可能な全ての既存SUVの中からベストな一台を選出する、文字通りSUVの頂点を選ぶ賞となっております。

今回の受賞は、トゥアレグが目指した、

- ・ボディ設計速度270km/hというスポーツカーにも引けを取らないオンロード性能
- ・水深580mm踏破※、100%勾配 (45° 傾斜角) 登坂をはじめとする卓越した悪路走破性能
- ・ラグジュアリーセダンに匹敵する上質な乗り心地と質感

を高次元で実現する“3カーズ・イン・1”コンセプト、それを支える最新の4.2リッターV8エンジン、3.2リッターV6エンジンならびにフルタイム4WDシステム”4XMOTION” (フォーエックスモーション) など数々の先新技術のコンビネーションが高い評価を受けての受賞となりました。

※V8エアサスペンション仕様

「トゥアレグ」は、今日のフォルクスワーゲンのクルマ造りの基本精神である、「Best in class = それぞれのクラスにおける、最高のクルマ」を目指して開発されました。更にVGJの掲げる「ブランド変革」を具現する象徴的なモデルであり、日本におけるフォルクスワーゲンの上級セグメント進出への第一弾として導入されました。

今年9月から日本における販売が開始されたトゥアレグは、従来のSUVの枠を越える高い次元でのバランスと、V6で495万円、V8で645万円という戦略的価格が驚きを持って迎えられ、発売後わずか1ヶ月で本年度目標台数である800台をほぼ完売するという大好評を博しています。

フォルクスワーゲン グループ ジャパンでは新規参入セグメントにおけるこの度の栄えある受賞を、フォルクスワーゲンが目指すフルラインアップメーカーとしての地歩を固める上で、大きな励みとして捉えております。これからも、フォルクスワーゲンが専売店化を始めた2001年からスタートした、店舗のアップグレードやより洗練されたカスタマーサービスの提供を通じて、多くのお客様にご満足頂けるよう、積極的な活動を行って参ります。